

Download Version



Morpheus

a music centre by Sonneteer



あなたの持つ環境に対する責任を考慮の上でこのマニュアルを印刷してください。

目次

モーフィアスについて

▪ 前面パネル.....	3
▪ 背面の接続.....	3
▪ 側面の接続.....	4
▪ モーフィアスの設置.....	4
▪ リモコン.....	5
▪ 接続図.....	6

インターネットラジオ

▪ インターネットラジオに必要なこと.....	7
▪ 操作.....	7
▪ DISPLAY ICONの説明.....	7
▪ モーフィアスをインターネットに接続する.....	8
▪ インターネットラジオ局の検索.....	10
▪ ラジオ局の保存.....	11
▪ 音量の調節.....	11
▪ 別の局を選ぶ.....	11
▪ LIVE 放送とOn demand放送.....	11

メディアプレーヤー

▪ コンピューターのファイルへのアクセスのための準備.....	12
▪ モーフィアスで利用するファイルの置き場所.....	14
▪ USBメモリとSDカードの中のファイルを聞く.....	15
▪ メディアプレーヤーの機能.....	15
▪ 1つのトラックを聴く.....	15
▪ アルバム全曲を聴く.....	15
▪ 1つのトラックを予約する.....	15
▪ アルバム全曲を予約する.....	15
▪ 再生の操作.....	15
▪ 予約の確認.....	15
▪ 予約からの曲をはずす.....	15
▪ ランダム.....	15
▪ 繰り返し.....	15
▪ Windows PCをUPNPサーバーとして利用する.....	16
▪ USB Harddiskを使用する上での注意.....	21
▪ 設定メニュー.....	22
▪ 静的なIPアドレスの利用.....	22
▪ 無線LAN設定.....	22
▪ 追加情報.....	23
▪ モーフィアスを使用する上でのヒント.....	24
▪ 著作権について.....	25

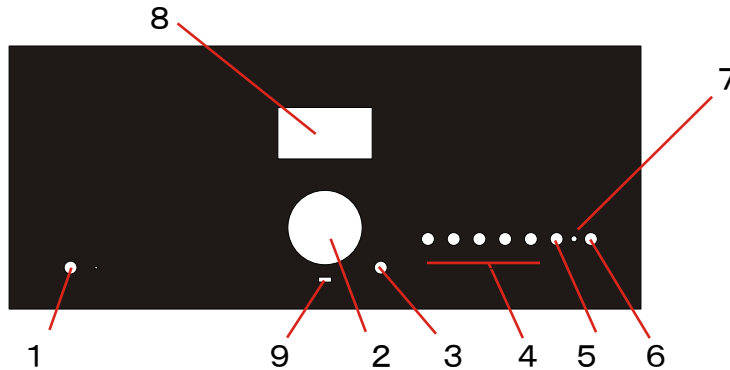
仕様

The Morpheus

このたびは、ソネットィアのモーフィアス（Morpheus）をお買い上げいただきましてありがとうございます。モーフィアスは、2年以上の歳月をかけてアナログメディア・デジタルメディアを高音質に簡単に使えるように研究、開発されたエレガントで使いやすい最新のオーディオセンターです。お客様に安全なご使用のためにこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。

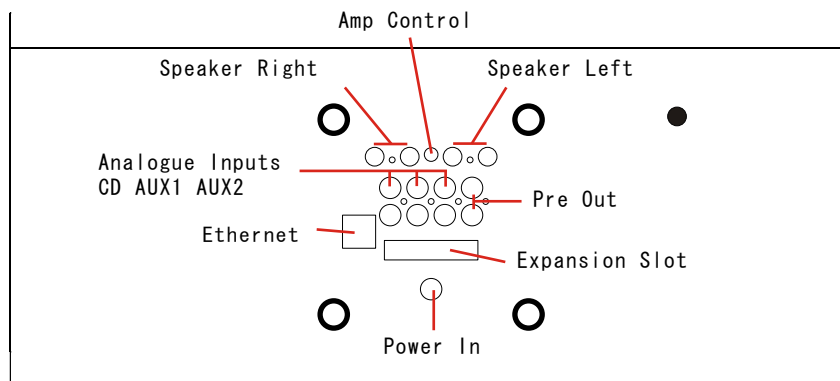
前面パネル

フロントパネルには以下のようなものがあります。



- | | | | | |
|---|----|---|---|---------------------------|
| 1. Standby | ▪ | ▪ | ▪ | 動作状態とスタンバイ状態を切り替えるスイッチ |
| 2. Main Dial | ▪▪ | ▪ | ▪ | ボリュームコントロール兼ナビゲーションスイッチ |
| 3. Back Botton | ▪ | ▪ | ▪ | バックボタン |
| 4. Preset Radio Station / Media player Controls | ▪ | ▪ | ▪ | ラジオ局プリセット兼メディアプレーヤーコントロール |
| 5. Shift / Browse | ▪ | ▪ | ▪ | ラジオ局の6 - 10を選択する・再生リストの表示 |
| 6. Source | ▪ | ▪ | ▪ | 入力の切り替え |
| 7. InfraRed remote sensor | ▪ | ▪ | ▪ | 赤外線リモコンの受講部 |
| 8. OLED Informatin Display | ▪ | ▪ | ▪ | モーフィアスの情報のディスプレイ |
| 9. Motion Sensor | ▪▪ | ▪ | ▪ | バックライトをコントロールするためのセンサー |

背面パネル



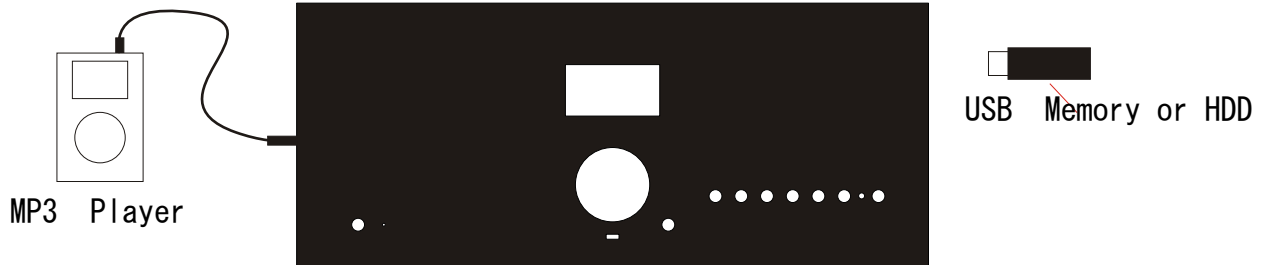
- | | | | | |
|-----------------|----|---|---|------------------------------|
| Power In | ▪ | ▪ | ▪ | 付属のモーフィアスパワーブロックを接続する |
| Speaker sockets | ▪▪ | ▪ | ▪ | スピーカー接続端子 必ずバナナプラグを使用してください。 |
| Analogue Inputs | ▪▪ | ▪ | ▪ | CDプレーヤーなどのアナログ音源を接続します |
| Pre-Out | ▪ | ▪ | ▪ | パワーアンプを接続するための出力です。 |
| Amp Control | ▪ | ▪ | ▪ | モーフィアスパワーアンプ（予定）を接続します |
| Ethernet | ▪ | ▪ | ▪ | 有線でインターネットを接続するときに使用します。 |
| Expansion slot | ▪ | ▪ | ▪ | モーフィアスのオプション（予定）を接続するためのコネクタ |

側面の接続

モーフィアスの左側面には3.5mmのステレオジャックがあり、MP3プレーヤーなどを接続するために使用します。このポートを使用しているときは背面のAUX2のポートは無効になりますので注意してください。

右側には、USBポートがありUSBメモリーやUSB接続のHDDをつないで使用することができます。また、このポートからモーフィアスの付属のリモコンに充電することができます。

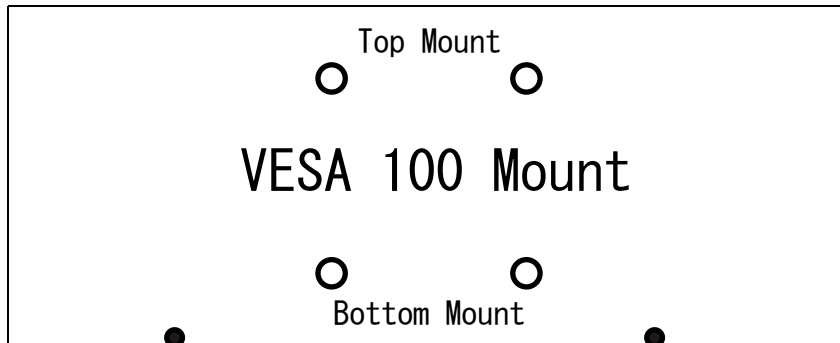
底面にはSDメモリーカード用のスロットがあり、モーフィアスの中に音楽データを内蔵することができます。



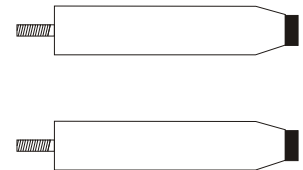
設置



モーフィアスはあなたの生活空間の中にいろんな形で設置することができます。



付属の足

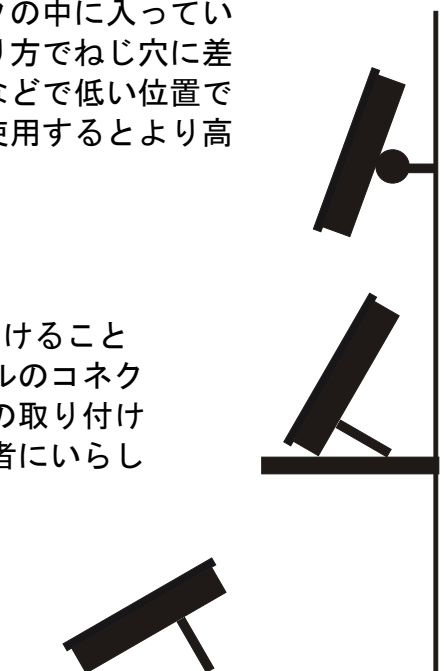


もっともシンプルなモーフィアスの設置方法はアクセサリパックの中に入っている足をつけて設置する方法です。付属の足を以下の2とおりのやり方でねじ穴に差し込んで設置します。上2つの穴に足を設置するとサイドボードなどで低い位置での使用に適した低い角度での設置になります。下2つのねじ穴を使用するとより高い位置での設置に適した垂直に近い形での設置になります。

壁に取り付ける

モーフィアスはVESA100形のマウントに対応しており、壁に取り付けることが可能です。ただし、モーフィアスのマウント中央部にはケーブルのコネクターがあるためこれらが通過するもののみに対応します。壁面への取り付け設置に関しては、壁面の強度などの問題もあるため必ず、専門業者にいらして施工してください。

(注意) 地震や事故などにより転落などが起きないように必ず安全で安定した形での設置をしてください。



リモコン

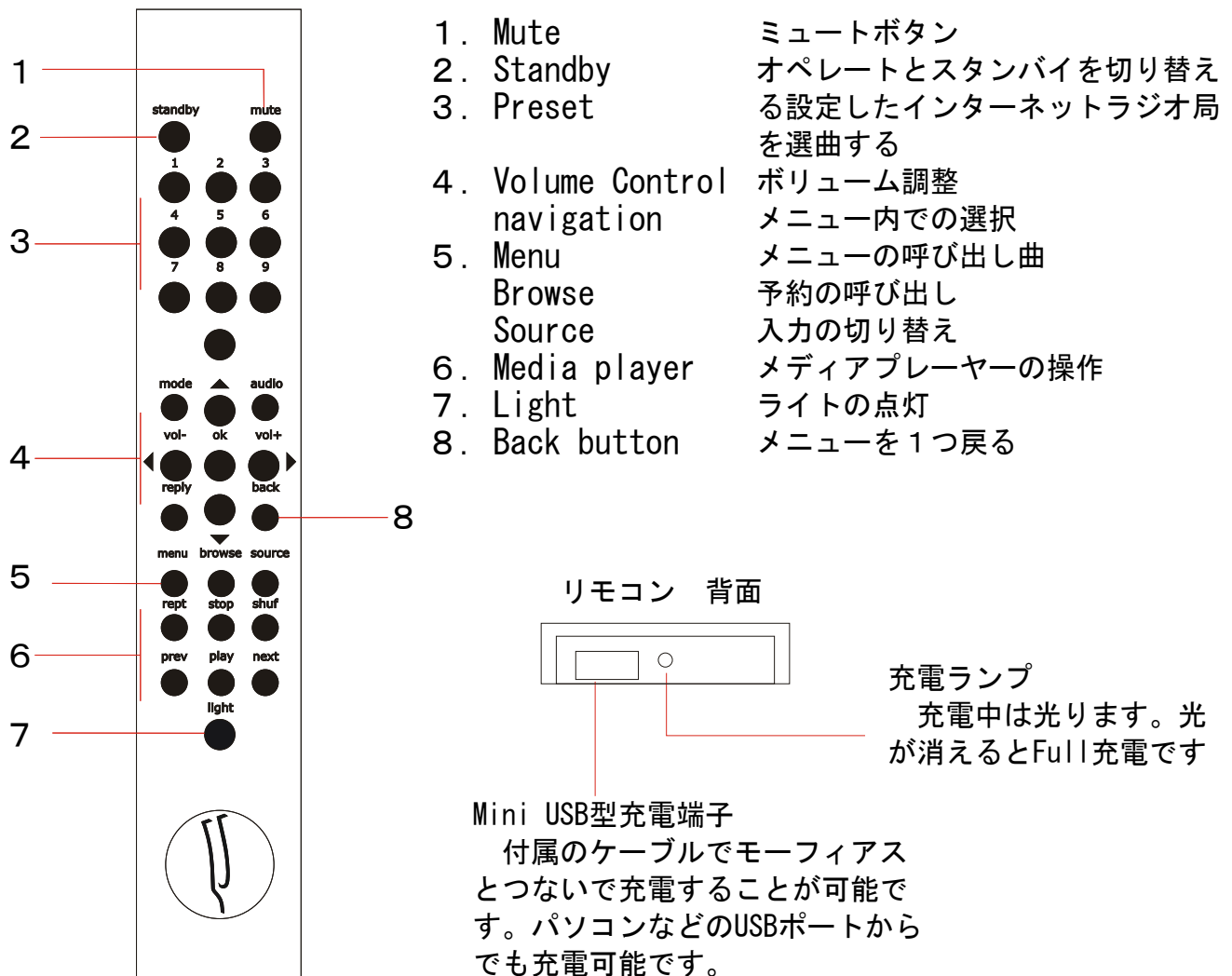
モーフィアスのリモコンは、スリムなスタイルをした最新鋭のものです。このリモコンは他のリモコンとは違い電池を使用しません。スリムな筐体の中に高性能の充電電池と充電器を持っており、モーフィアスのUSBポートから充電が可能です。もちろん、パソコンなどのUSBからの充電も可能です。

充電電池は4時間で完全充電され、自動的に充電は中止されます。このため、充電のためのケーブルをつないだままにしておいても大丈夫です。この充電電池は通常の使用では1回の充電で1年ほど使用可能で、充電電池は200回以上の完全充電が可能となっております。これにより、リモコンによる電池の使い捨てを抑制できます。

(*)

また、モーフィアスのリモコンには懐中電灯の機能がついておりとっさの際に役に立ちます。

機能



(*) イギリスでは年間120,000,000個の電池が捨てられています。また、日本では560億個以上の電池が年間で消費されているという説もあります。

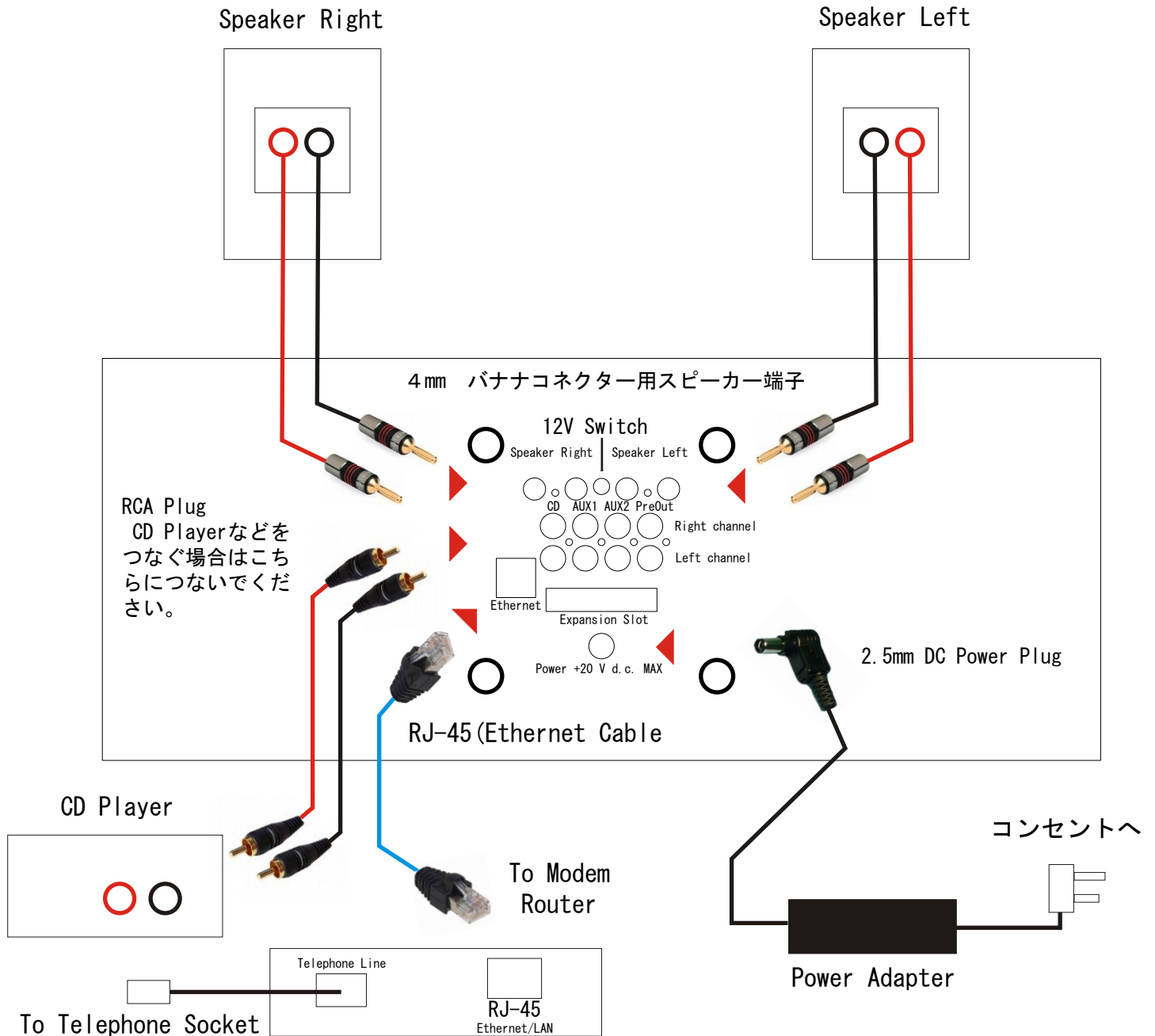
接続図

接続例です

注意！！

すべてのケーブルの接続や取り外しは、必ずモーフィアスをスタンバイ状態にし、パワーケーブルをモーフィアスから取り外して後で行ってください。

モーフィアスからパワーケーブルを取り外すときには、POPノイズが発生することがあります。これは正常な状態です。



インターネットラジオに必要なもの

インターネットラジオのご利用やネットワークを介して音楽を聴くために以下のようなものが必要になります。

- ・ブロードバンド インターネット
- ・ブロードバンド インターネットにつながったワイヤレスLANの接続ポイント
あるいは
- ・ブロードバンド インターネットにつながったインターネットルーター

ワイヤレスLAN接続上の注意

ワイヤレスアクセスポイントの多くは、WEP(Wired Equivalent Privacy)かWPA(Wi-Fi Protected Access)によりデータが暗号化され保護されています。ご使用のためには適切なコードが必要になります。

ワイヤレスLANを接続する前に、アクセスポイントの電源が入っていてインターネットに接続できることを確認してください。詳しいことはアクセスポイントの製造元の発売した取り扱い説明書をよく読んでご確認ください。

操作

通常、ほとんどのセッティングの操作はメインダイアルとBACKボタンで行います。

プレーモードの時は、このメインダイアルを回すとボリュームがコントロールできます。

メニューモードのときはこのダイアルの真ん中を押すことでメニューの項目を選択することができます。

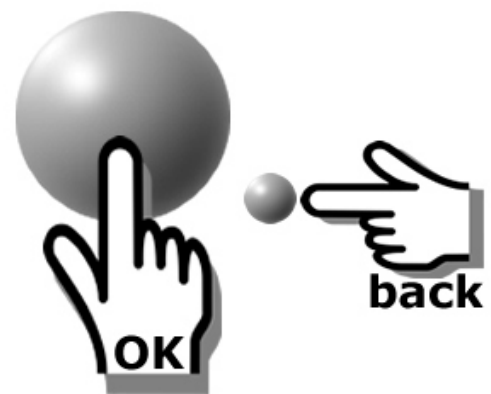
選択されたメニューからの脱出やキャンセルは単純にBackボタンを押すことになります。

ディスプレイアイコン

OLED Display には、インターネットラジオやメディアプレーヤーの選択項目、メニューでは選択項目が表示されます。

Icon Areaには、以下のような意味を持つアイコンが表示されます。

- 📶 無線LAN電波の強度インジケータ
- 📶 インターネットラジオストリーミングモード
- 🎵 メディアプレーヤーモード
- 📶 🎵 ストリーミング オン デマンドモード
- ⬆️ シフト
- 🔄 リピート
- 🔀 シャッフル
- 🔇 ミュート



OLED Display

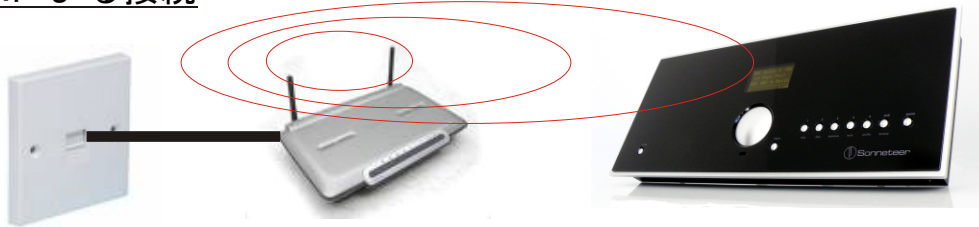
Display Information

Icon area

モーフィアスをインターネットに接続する

モーフィアスでインターネットラジオを聴くためにはモーフィアスがインターネットとワイヤレスLANか有線LANで接続されてなければなりません。

無線LANによる接続



電話ソケット

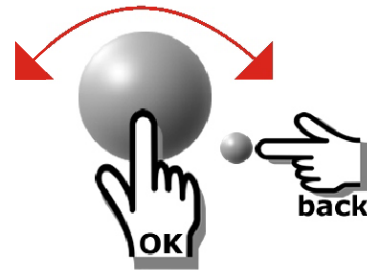
ワイヤレスルーター

モーフィアス

注意 ルーターや周囲の電波の状況によりモーフィアスとルーターがどれくらい離れられるのが変わります。また、ルーターのセッティングはルーターの取扱説明書に従ってください。

操作

モーフィアスのメニュー操作は操作は、大変シンプルです。メインダイヤルを左右に回して項目をえらび、メインダイヤルの中央を押して選択。Backボタンをおしてキャンセルや元のメニューに戻ります。

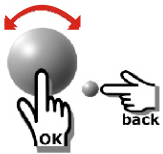


初めての設定

Power On

SCANNING

最初に電源プラグをモーフィアスにつなぐと2・3秒後にモーフィアスは自動的に立ち上がります。その後、モーフィアスは自動的に無線LANを探し始めます。



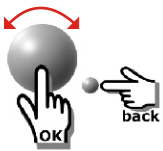
My NetWork
OTHER NETWORK

もし、複数のNET Workが見つかった場合は、図のように並びますので、あなたの無線LANルーターを選んでメインダイヤルを押してください。その後2・3秒後に下のように表示されます。もし、“NO WIRELESS NETWORK FOUND”と表示されたらルーターの説明書を読んでルーターを設定しなおしてください。

約3秒

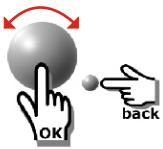
Enter WEP/WPA
KEY

図のようにメッセージが表示されたら、メインダイヤルを押します。



END AB C DEFGH
PASS S

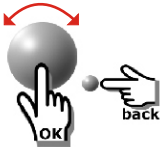
メインダイヤルをまわして、文字を選びメインダイヤルを押して文字を選択します。最後にEND選び、おして確定します。もし、字を間違えた場合はBackで消せます。



\$%^ END ABC
PASSWORD

注意！！大文字と小文字は別の文字です。

A ≠ a



INTERNET RADIO
Media Player

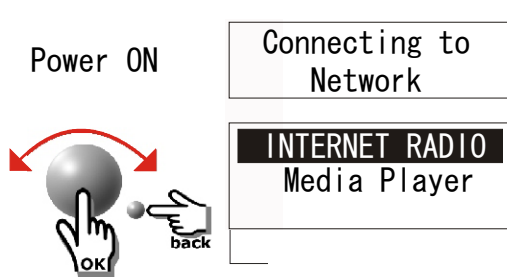
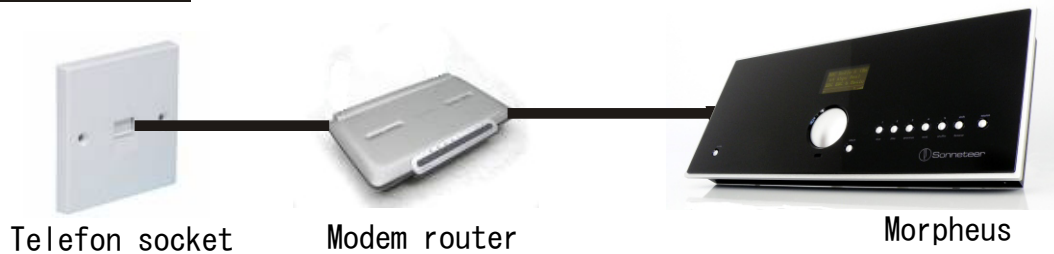
もし無事に、コードが認証されればあとはメインメニューからINTERNET RADIOメニューを選んでラジオ局を選べば自動的にインターネットラジオを聴くことができます

インターネットラジオ局の戦局方法は”インターネットラジオ局の選択”の項目を見てください。

有線LANでのインターネットへの接続

有線でつなぐ場合は以下のようなセッティングになります

セッティング例



モーフィアスの電源プラグを差し込むと2・3秒後にモーフィアスは自動的に立ち上がりInternetを探し始めます。

しばらくすると*Connecting to Network”と表示されるとネットワークへの接続が確立されました。

これで、インターネットラジオ局の選局にうつる準備が整いました。

輸入元注：回線の安定度や速度の面の音質面への影響をのため有線LANのご使用を強くお勧めします。

エラーが起きた場合のトラブルシューティング

無線LAN

“No Wireless Networks Found”とメッセージが出た場合のよくある原因の例
(詳しくは、無線LANのルーターの取扱説明書によってください。)

あなたのワイヤレスルーターの電源が入っていないか有効になっていない。
あなたのワイヤレスルーターの設定でESSIDを隠す設定になっていないか確認してください。ワイヤレスルーターの取説に従って修正してください。

ルーターまでの距離が離れすぎている。
ルーターの取扱説明書を読み位置を変えて試してみてください。

WEP・WPAのパスワードが間違っている。
パスワードの入力を求められたときに正確に入力してください。もし、覚えていないときや忘れてしまったときはルーターの取扱説明書をよく読んで調べるか、あなたのネットワークを設置した人物に確認してください。

有線LAN

あなたのイーサネットケーブルの接続を確かめてください。ルーターに別のポートがある場合はそちらで試してみることをお勧めします。その際はモーフィアスの電源をきってからケーブルの設置を行うことを忘れないでください。

インターネットラジオ局の検索

モーフィアスを使って、あなたは14000をこえる世界中のインターネットラジオを聴くことが可能です。いつでも、メインメニューからインターネットラジオを場所・ジャンル・名前から検索することが可能です。

インターネットの設定が終わった後、メインメニューの中のINTERNET RADIOの項目を選択して以下の三つの方法でインターネットラジオを検索します。

Country

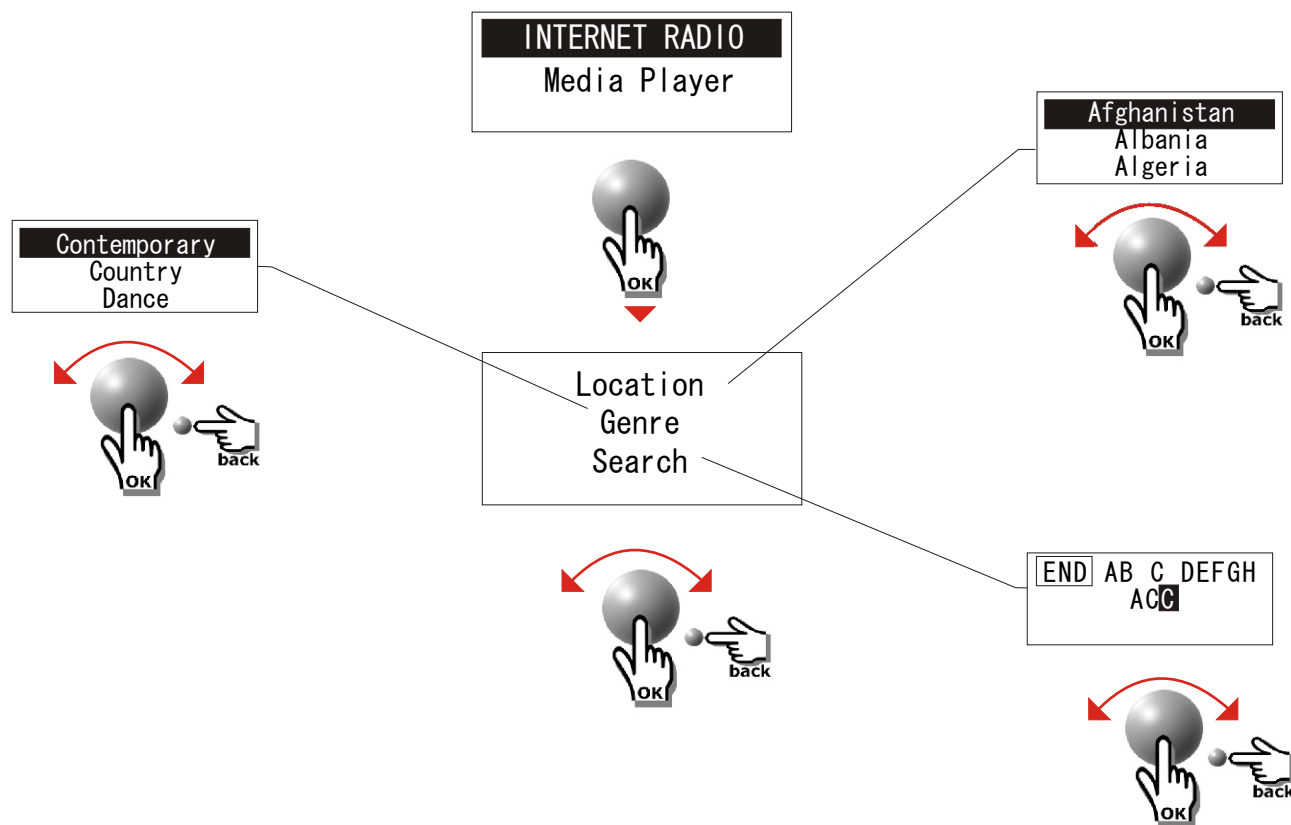
“Country”を選択してOKを押すと、インターネットラジオ局がある国のリストが表示されます。その中の国を選択してOKを押すとその国にあるインターネットラジオ局のリストが表示されます。メインダイアルを回して選択するとインターネットラジオ局に接続します。

Genre

ジャンルを選択すると、ジャンルの選択画面が表示されます。リストの中のジャンルを選択するとそのジャンルのインターネットラジオ局のリストが表示されます。インターネットラジオ局を選択するとそのラジオ局への接続を開始します。

Search

サーチを選択するとモーフィアスはラジオ局の名前を聞いてきます。これは、名前の1部でもかまいません。メインダイアルでラジオ局の名前を入力し、ENDを選択するとモーフィアスは候補のラジオ局のリストを表示します。お求めのラジオ局を選択するとモーフィアスはラジオ局への接続を開始します。



ラジオ局の保存

モフィアスは、10局のラジオ局を記憶しすぐに呼び出せるように記憶できます。

まず、記憶させたいチャンネルに接続します。その後単純に記憶させたいボタンを5秒間押します。本体には5番までしかボタンがありません。6-10番に記憶させたい場合は、一度Shiftボタンをおして（メインディスプレイにShiftのマークが表示されます。）その後1-5番をおすとそれが6-10番になります。

呼び出す場合は単純に、そのボタンを押せばセットしたインターネット・ラジオ局への接続を開始します。（長く押すと現在のチャンネルを記憶しますので注意してください。）

ボリューム調整

ボリューム調整はメインダイヤルを回して行います。

別の局を選ぶ

別の局を選ぶにはBackボタンを押してメニューに戻ります。

Swiss Classics
128kbs Mp3
Real Enabled



Live 放送と On Demand放送

いくつかのインターネットラジオ局はLive放送とOn Demand放送サービスを同時に行っています。その場合は、すぐに放送は始まりずディスプレイにいくつかのMenuが表示されます。

Live - リアルタイムに普通のラジオ局のように放送している、
On Demand - いくつかのすでに製作された番組を選択して利用できる。

注意！！これらは、そのラジオ局によりますのですべてのラジオ局がそのようなサービスを行っているわけではありません。

番組が選択されるとすぐに接続が開始されて放送が流れ始めます。

また、このタイプの放送局の中には、StartTimeを設定できるものもあります。メインダイヤルを回すとStartTimeを調節できます。また、一部の放送局ではメディアプレーヤーのコントロールを使って番組のコントロールを行うことができます。この機能が使えるときはメディアコントローラの機能のライトが点灯します。

（輸入元注、このようなサービスを行っているのは、ごく一部の放送局のみです。現在確認されているのはBBCのみとなります。これらの機能はBBCの一部のチャンネルのみ利用できます。 2009年1月現在）

Live
On Demand

Breakfast show
Lunch time Talk
Drive Time

Monday
Tuesday
Wednesday

メディア プレーヤー

メディアプレーヤーは、AAC、AIFF、AU、MP3、RM、WAV、FLAC、WMAなどのファイル形式に対応しています。ネットワークに接続されたパソコン、USBメモリー、SDメモリー、USB接続するハードディスク、XP、Vista、MacOSX、そしてUPnP (Universal Plug and Play)に対応したネットワークハードディスクなどに記録された音楽を再生することが可能です。UPnPは、特に非圧縮のファイルに対応します。UPnPに関しては16Pageを参照ください。

コンピューターのファイルにアクセスするための準備

Windows XP (*)

- 1、パソコンがモーフiasと同じネットワークにつながっていること確認してください。
- 2、Windows Explorerを使って音楽ファイルがあるフォルダーを開きます。
- 3、フォルダーの上に右クリックします。
- 4、プロパティーを開きます。
- 5、共有を選び、フォルダの共有を設定します。
- 6、パソコンを再起動します

* 詳しくはWindows XPのHELPを参照してください。

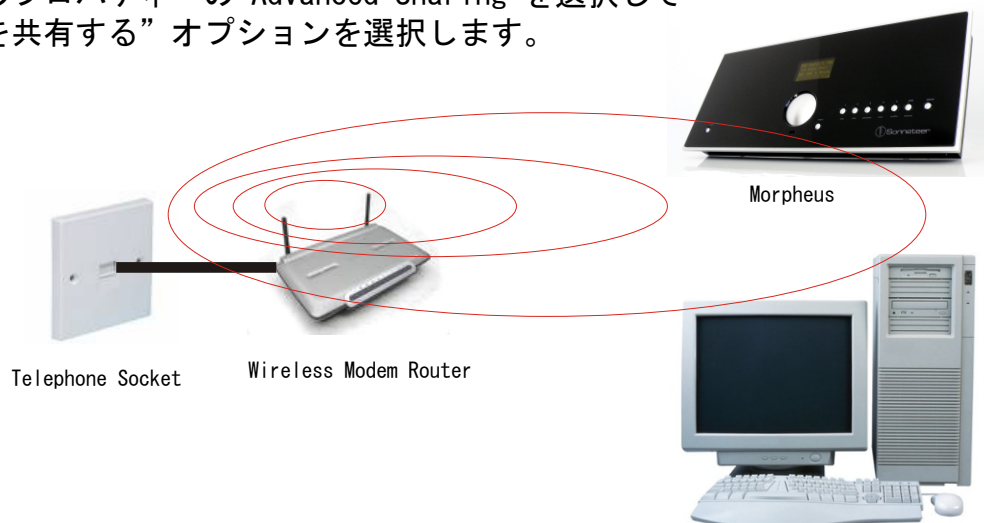
Note:マイドキュメント、My Musicのサブホルダーなどなどは共有化しないでください。Windowsによって禁止されています。

Windows Vista (*)

- 1、パソコンがモーフiasと同じネットワークにつながっていること確認してください。
- 2、スタートメニュー→コントロールパネル→ネットワーク→インターネットと共有を開きます。
- 3、ネットワークと共有を開き、共有と探索の下の以下のパラメータをセットします。

- ネットワークの探索 ▪ 有効
- ファイルの共有 ▪ 有効
- 公共フォルダーの共有 有効
- パスワード保護供給 ▪ 有効

- 4、Windows Exploerから、新しいフォルダーをパブリックディレクトリの中につくりすべての音楽ファイル作成してその中にモーフiasで再生したい音楽ファイルを移します。
- 5、新しく作ったフォルダーを右クリックをして、“共有”を選択して「このフォルダーはすでに共有されています」と表示されるかを確認します。
- 6、ディレクトリのプロパティーの“Advanced Sharing”を選択して”このフォルダを共有する” オプションを選択します。



Macintoshの設定

OS X 10.2以降に対応しております。(OS 9以前では、Windows File Sharing のためのソフトウェアが必要になります。) また、ディレクトリーを共有するためにはユーザーネームとパスワードが必要になります。

Windows File Sharing を設定する。

Dock → System Preferenceを選択します。 System Preference ウィンドウの中の "Internet & Network"セクションの中の "Sharing"を選択し以下の項目を設定します。

- -"Service"セクションにある、"Personal File Sharing"と"Windows File Sharing"を開始します。
- -"Firewall"セクションで、"Firewall"をオフします。
- -"Internet"セクションで、"Internet Sharing"をオフします。

アカウントをセットアップする。

"System Preference"ウィンドウの "System"セクションで、Accountsをクリックします。アカウントを選び、そのShort Nameとパスワードを覚えておきます。このアカウントで、モーフiasをMacにアクセスさせます。

ディレクトリーをセットアップする

Dockから "Finder"をクリックします。Finder ウィンドウからアプリケーション→ユーティリティーを選択します。"more info"から "Directory Access"を選び以下の項目を可能にします。

- -Apple Talk
- -LDAPv3
- -SLP
- -SMB/CIFS

SMB/CIFSでは、ワーキンググループも指定します。

Finderウィンドウの下のDocumentsにMP3ファイルを移動させます。

"Air Port" を起動します。(場合により "Wireless Sharing"になります。)

モーフiasのMedia Player → Windows SharesからMacを選択してユーザーネームとパスワードを入れるとMacのファイルにアクセス可能となります。

モーフィアスで利用するファイルの置き場所

1. モーフィアスの電源を入れます。
2. メインメニューを表示されます。（もし表示されないならばBackボタンをメインメニューが表示されるまで何回か押します。）
3. メインメニューで Media Playerを選択します。
4. “Widows Shera”を選択します。
5. “Scan for PCs”を選択します。
6. 数秒後に“Finding PCs”と表示されます。
7. 音楽ファイルが入っているPCの名前を選択します。
8. PCの中のファイルをモーフィアスが検索します
9. 音楽ファイルが入っている共有ホルダーを選択します。
10. モーフィアスが共有ホルダーの中の音楽ファイルを検索します。検索に必要な時間は音楽ファイルの量に比例します。もし、たくさんの音楽ファイルがある場合は時間がかかります。
11. 検索が終了すると音楽ファイルを選択するメニューが出てきます。“By Album”, “By Artist”, “By Playlists”, などの選択肢が表示されます

Internet Radio
Media Player
Alarm Clock

Internet Radio
Media Player
Alarm Clock

Windows Shares
UPnP
Local Media

Scan for PCs
Rescan Folder

Folder Name1
Folder Name2

By Album
By Artist

Title1
Title2
Title3

このカテゴリーを使って音楽を検索することができるようになりました。音楽ファイルを検索して選択してください。

Note; モーフィアスは検索を終了した共有ホルダーに“Reciva_Mdeia_Catche****. . . .”というファイルを作ります。これは2回目以降の検索を早くするためにモーフィアスが作成するものです。

輸入元注 このファイルはWindowsではシステムファイルとして認識され表示されません。

USBメモリとSDカードの中のファイルを聞く

USBメモリーやSDカード・USB HDDの中にある音楽ファイルを聞くための操作は基本的にはPCの中にあるファイルを聞く方法と一緒です。メディアセンターを選択し、ローカルメディアを選択すると接続されたメディアのファイルの検索が始まります。検索が終了した後は音楽ファイルを検索して選択するだけです。

注意点

圧縮と非圧縮

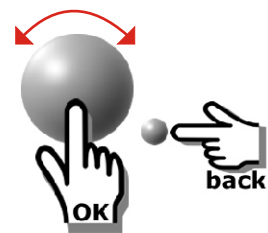
Windows Sharesは、非圧縮ファイル(WAV) に対応しません。これは、ウィンドウズの仕様のためです。また、SDカードも非圧縮フォーマットに対応していません。非圧縮フォーマットの音楽を聴く場合はUPnPサーバーか高性能のUSBメモリーをご使用ください。

UPnPの設定については、後にあるUPnPサーバーの項目を参照してください。

メディアプレーヤーの機能

1つのトラックを聴く

1. ByArtistを選択します
2. リストの中から聞きたいアーティストを選択します。
3. 聞きたい曲が入ったアルバムを選択します。
4. そのアルバムの中に入った曲と[add Queue]が表示されます。
5. 聞きたいトラックを選択すると音楽が再生されます。



アルバム全曲を聴く

1. ByArtistを選択します
2. リストの中から聞きたいアーティストを選択します。
3. 聞きたいアルバムを選択します。
4. そのアルバムの中に入った曲と[add Queue]が表示されます。
5. [Add Queue]を選択すると全曲の演奏が始まります。

1つのトラックを予約する

1. 聴きたい曲を選択します
2. "Track Added to Queue"と表示されます。
3. 以前に選択された曲が終わるとその曲を再生し始めます。
4. さらに曲を予約することもできます。

アルバム全曲を予約する

1. 聞きたいアルバムを選択します。
2. [Add Queue]を選択します。
3. "Track Added to Queue"が表示されます。
4. 以前に選択された曲やアルバムの演奏が終わるとアルバムの再生が始まります。
5. さらにアルバムや曲を予約することも可能です。

再生の操作

1. Stopボタンをおすと再生を中止できます。
2. Play/Pauseボタンを押すと再生を停止したり再開することができます。
3. Previousボタンで前の曲に戻って再生することができます。
4. NEXTボタンで次の曲の再生することができます。

予約の確認

1. Browseボタンを押す
2. 予約された曲のリストが表示されます。
3. 表示された曲をメインダイアルで選択するとその曲の再生を始めることができます。

予約からの曲をはずす

1. Browseボタンを押すと予約された曲のリストが表示されます。
2. リストのはずしたい曲の上に反転された部分があるようにメインダイアルを操作する。
3. Stopボタンを2秒ほど押すと"Delete Track"と確認を求めてきます。
4. "Yes"を選んで選択します。
5. 全曲をはずしたい場合はBackボタンを押してMedia Playerのメニューにいき、"Clear Queue"を選択するとすべて予約がクリアされます。

ランダム

1. いくつかの曲を予約します。
2. Backボタンを押しMediaPlayerのメニューにいきPlayback Modeを選択します。
3. Shuffleを選択してYESを選択します。

繰り返し

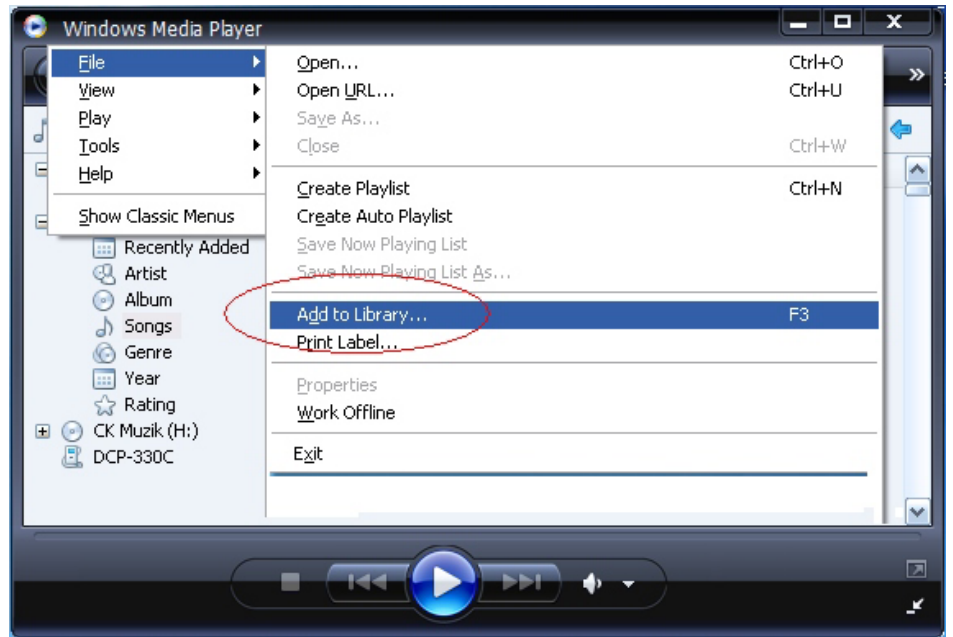
1. いくつかの曲を予約します。
2. Backボタンを押しMediaPlayerのメニューにいきPlayback Modeを選択します
3. Repeatを選択してYESを選択します。

WindowsPCをUpnpサーバーとして利用する

Windows PCの非圧縮の音楽ファイルを利用するにはWindowsPCをUPNPサーバーとして利用する必要があります。そのため以下のような操作が必要となります。

1. あなたのWindowsを最新のバージョンにしてください。特に、サービスパックは必ずインストールしてください。
2. Windows Media Player 11をインストールしてください。これは、Microsoftのホームページからダウンロードできます。（*）
3. Windows Media Player 11を起動して以下の方法で音楽ファイルをライブラリーに追加してください。

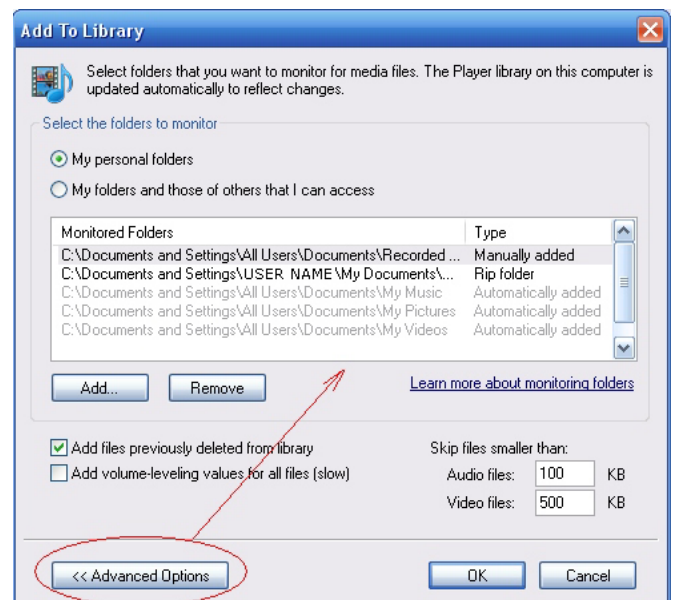
ALTキーを押します。
File->ライブラリーに追加を実行
します



詳細を押すと右のような画像が出てきます。音楽ファイルが入っているフォルダーを追加してください。

OKを押すと音楽ファイルを検索し始めます。

検索が終了すれば、メディアプレーヤーをUPNPプレーヤーとして使う準備ができました。

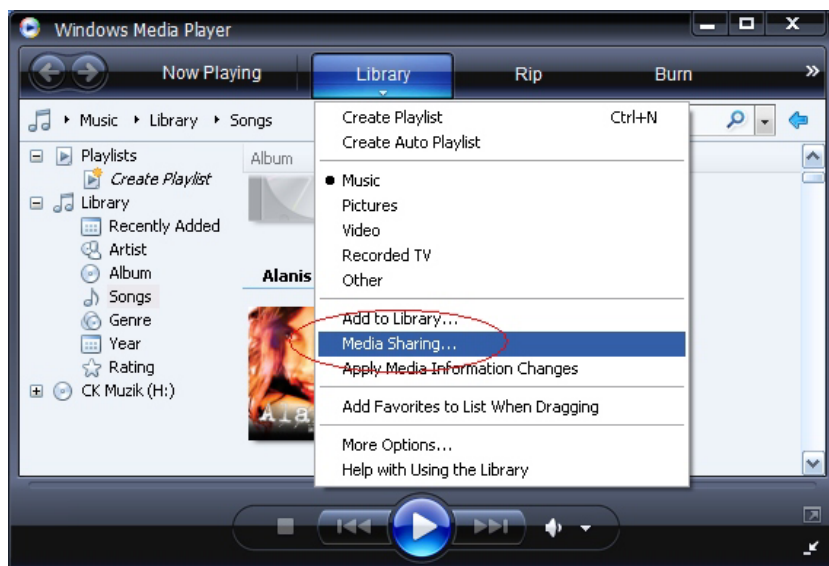


続き

次に、モーフィアスをWindows Media Player 11に認識させなければなりません。まず、Windows Media Player 11を立ち上げてから、以下の操作をしてください。

- a. モーフィアスのメインメニューを表示します。その後、Media Player を選択します。
- b. メインダイヤルをUPnPプレーヤーに合わせて選択します。
- c. モーフィアスが接続可能なUPnPプレーヤーをすべて検索します。これには、20秒程度かかる場合がございます。その後、使用可能なUPnPサーバーの名前が表示されます。もし、
- [Empty]が表示された場合はケーブルの接続などを確認してやりなおしてください。
- d. 検索終了後、接続したいコンピューターの名前を選択します。この時点ではモーフィアスは“Access Denied”と表示します。

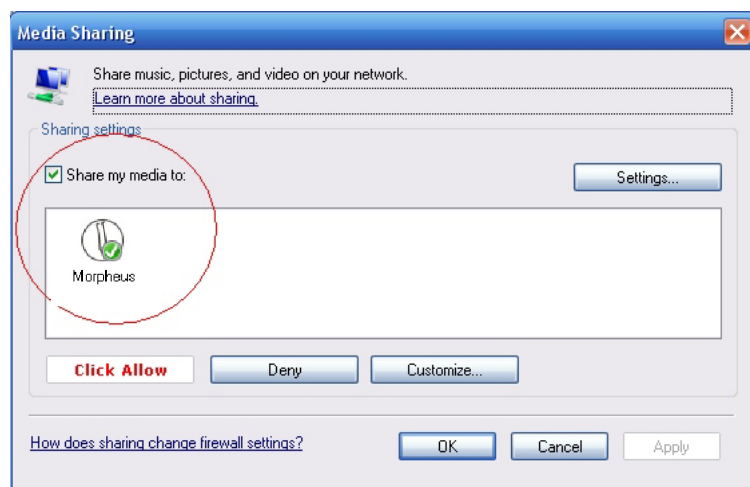
次に、Windows Media Player 11にモーフィアスの接続を許可させなければなりません。Windows Media player 11のライブラリのタブの中の、メディアの共有を選択します。メディアの共有WindowのラジオボタンにチェックをしてOKを押すとデバイスの選択画面が出てきます。



メディアの共有ウィンドウが開くと、モーフィアスがリストの中にあります。モーフィアスを選択して、許可 (A)を選択するとモーフィアスのマークがグリーンタグがついた状態になります。その後、OKを選択してメディアの共有ウィンドウを閉じます。

これで、モーフィアスからWindows内のファイルを聞くことができるようになりました。

モーフィアス进行操作して、UPnPサーバーをもう一度検索してください。Windows Media Playerの中の音楽が選択できるようになっています。



続き

Windows Media Player 11をUPnPサーバーとして使う以外の選択肢として、現在、推奨できるMedia Serverとしては、Twonky mediaがモーフiasで動作確認が取れています。このUPnPサーバーは、PC, Mac、Linuxで互換性があるためLinuxを含む環境やiTuneでリッピングした音楽ファイルをご利用になりたい場合はこちらのUPnPサーバーをお使いになることでモーフiasからアクセスすることが可能となります。

Twonkyについて <http://www.twonkymedia.com>

Twonkyのダウンロード <http://www.twonkymedia.com/installs.html>

サポート <http://www.twonkyforum.com/>

(輸入元 注) このソフトウェアは現在英語版のみとなっています。(有料)

モーフィアスは、インターネット上のインターネットデータベースサービスであるRecivaを利用してインターネットラジオ局を検索しています。現在はRecivaの中の標準的なラジオ局が選局できます。しかし、そのリストにないインターネットラジオ局は選局することができません。しかし、コンピューターでRecivaのアカウントをとることができればお気に入りのラジオ局やあまり知られていないStreamingサービスやPodcastサービスを登録して利用することが可能です。これは、必ず必要なわけではなく、アカウントをとらなくても普通にモーフィアスをご利用することは可能です。また、音質などに影響するものではありません。あくまで現在あるラジオ局を追加で選局したいときのみ必要となります。(Recivaホームページは英文のみになります。)

Recivaのサイト

<http://www.reciva.com>

1. Recivaのサイトをインターネットブラウザで開きます。
2. Registerをクリックして、サイトの指示に従ってアカウントを登録します。メールアドレスの登録が必要になります。登録途中でメールが送られてきますのでメールアドレスは正確に入力してください。
3. 登録後、ログインをしてください。すると、My Profileを登録可能になります。
4. モーフィアスを“My Radio”に登録可能になりました。“My Radio”を選択します。登録にはモーフィアスの8桁のデジット番号が必要となります。これは、モーフィアスのSetting -> Versionを選択してメインダイアルを回すと出てきます。また、別に7桁のRegistration Codeが必要になります。これは、モーフィアスのSetting -> Registerで表示させることができます。

My Profileの設定

Recivaのサイトのアカウントを取ると、あなたのアカウントの設定が可能になります。My Profileを選択してあなたのアドレスやユーザーネームなどを設定できます。

My Stationの設定

1. Recivaのサイトのデータベースでインターネットラジオ局を検索することができます。その設定をMy Stationに登録できます。
2. “Add to My Station”のリンクを押すと“My Station”のリストに選択したラジオ局が追加されます。
3. “My Station”リストに追加されるとモーフィアスからそのラジオを選局することができます。Internet Radio -> My Staff -> My Stationで選局されたラジオ局のリストが表示されますので選局するとラジオ局へのアクセスが始まります。ただし、これはモーフィアスがRecivaからラジオ局のリストを新しくダウンロードするまでは反映されません。もし、ラジオ局が選択可能になっていなければ、一度モーフィアスの電源を切ってからやり直してください。

My Streamsの設定

1. Recivaアカウントにログインしてあなたが聞きたいStream放送を追加できます。
2. Recivaのサイトの“My Streams”を選択します。そして、ラジオ局の名前とストリームのURLを入力します。ストリーム放送のURLはWebページからのリンクを使うべきでしょう。(間違っていると再生されません。)
3. “My Station”リストに追加されるとモーフィアスからそのStream放送することができます。Internet Radio -> My Staff -> My Streamsで選局されたストリーム放送のリストが表示されますので選局するとストリーム放送へのアクセスが始まります。ただし、これはモーフィアスがRecivaからのリストを新しくダウンロードするまでは反映されません。もし、ストリーム放送が選択可能になっていなければ、一度モーフィアスの電源を切ってからやり直してください

My Podcastsの設定

1. Recivaのホームページを使えばモーフィアスでPod Cast (RSS Feeds) を利用することができます。
2. Recivaのサイトの“My Podcasts”を選択します。Podcastの名前とURLを入力します。最後が必ず、“.xml”になっていることを注意してください。（例 <http://someurl.com/podcast.xml>）
3. “My Podcasts”のリストに登録が終了すると、モーフィアスからPod Castsの利用が可能になります。Internet Radio -> My Staff -> My Podcastsで利用できるPod Castsのリストが表示されます。選択するのアクセスが始まります。ただし、これはモーフィアスがRecivaからのリストを新しくダウンロードするまでは反映されません。もし、Podcastが選択可能になっていなければ、一度モーフィアスの電源を切ってからやり直してください。

USB Harddiskを使用する上での注意

USB接続のハードディスクは現在大変よく使われているメディアです。モーフィアスはバスパワードのUSBハードディスクにも対応しています。ただし、いくつかの制限がありますのでご注意ください。また、一部のハードディスクは大きな電流を必要とするものがあります。使用されていてモーフィアスがリスタートするような症状が見られた場合、電源供給ができるUSBハブを介して使用してください。

モーフィアスは、FATフォーマットとFAT32フォーマットに対応しています。もし、あなたのハードディスクがFATかFAT32フォーマットされていればモーフィアスは接続すればそのままあなたのハードディスクを認識します。しかし、NTFSフォーマットされているハードディスクはモーフィアスは認識できません。お使いのハードディスクがどちらかわからない場合はモーフィアスに接続してMedia Player -> Local MediaからハードディスクにアクセスできればあなたのハードディスクはFATかFAT32です。ハードディスクを再フォーマットする必要はありません。

もし、あなたのハードディスクがNTFSフォーマットされている場合、モーフィアスでそのハードディスクを利用するためにはFATかFAT32で再フォーマットする必要があります。

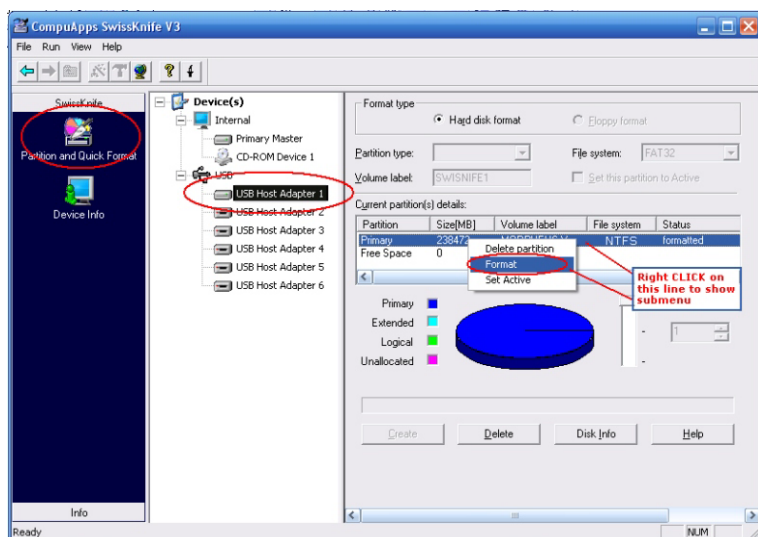
再フォーマットによりハードディスクの中のデータはすべて失われます。必ずバックアップを取ってから再フォーマットに取り掛かってください。

再フォーマットには、専用のソフトウェアが必要になります。www.compuapps.comでSWISSKNIFE version 3というソフトウェアが手に入りますので手に入れてください。

(輸入元 注 日本語ではバッファロー社が無償で配布しているソフトウェアがあります。こちらはバッファロー社のサイトからダウンロードしてください。)

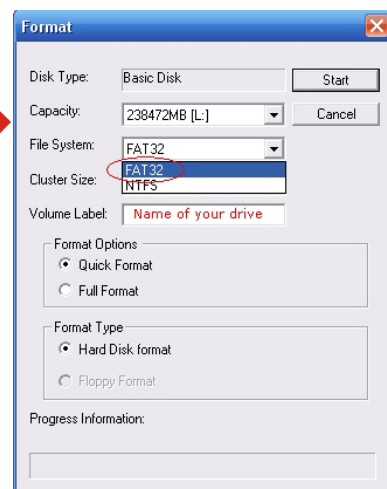
ソフトウェアをインストールしてソフトウェアの指示に従いFAT32かFATにてフォーマットしてください。

必ずバックアップを取ってから行ってください。



SWISSKNIFE Ver3の画面例。

FAT32かFATにてフォーマットしてください。



設定メニュー

メインメニューから選べる“Setting”からモーフィアスの細かい設定を変えることができます。上級者用の設定になりますのである程度インターネットなどに詳しい方にお勧めです。（音質にかかわる設定はありませんので通常に利用できていれば変える必要はありません。）

Network Config

インターネットに接続するための設定をします。違うワイヤレスアクセスポイントを検索したり手動で行う設定をします。

IP Addressの設定

モーフィアスのIPアドレスを手動で設定します。（一般的にはAUTO設定されてますのでこちらを変更する必要はありません。）

- 1、Setting -> Network Config -> Auto (DHCP)を選択します。
- 2、“Auto (DHCP)? YES/NO”と表示されますのでここでNOを選択します。
- 3、メインダイアルを回してIP Addressを入力します。
- 4、ネットワークのNetwork Maskを入力します。
- 5、ゲートウェイのIPアドレスを入力します。
- 6、最後にDNS IPアドレスを入力します。ある種のネットワークでは、ISPのDNS IPアドレスを要求される場合もあります。これで、ネットワークの設定は終わりました。
- 7もし、DHCPを再利用する場合はSetting -> Network Config -> Auto (DHCP)でYESを選択します。

無線と有線の選択

ご使用の状況に応じて有線LANと無線LANを選択して利用することができます。

Wireless Only: モーフィアスはワイヤレスLANのみを検索し使用します。有線LANはたとえ接続されていても無視されます。

Wired Only: モーフィアスは有線LANのみを検索し使用します。ワイヤレスLANは検索されません。

Auto: モーフィアスは、まず有線LANが接続されてないか検索して、もしない場合にワイヤレスLANを検索します。

Setting 続き....

Version: モーフィアスのファームウェアのバージョンナンバーを表示します。

Upgrade Firmware: モーフィアスのファームウェアをバージョンアップします。ファームウェアはインターネットからダウンロードされるので、インターネット接続がない場合はこれは行えません。また、新しいファームウェアがない場合は“N o A v a l i a b l e”と表示されます。
注意！！ファームウェアのバージョンアップ中はすべての操作を停止してください。特に、電源が切れた場合は致命的なエラーを起こしてモーフィアスの利用ができなくなります。

Language: 表示する言語を変えられます。

Factory Reset: モーフィアスのセッティングを工場出荷時の状態に戻します。

Register: Recivalにモーフィアスを登録するために必要な7桁の登録コードを表示させます。

Clock: 内蔵している時計の時間や、Sleep TimerやAlarmをセットできます。

Sleep Timer: この設定によって、モーフィアスを自動的にスタンバイ状態に移行できます。

- 1、スリープタイマーを選択すると“00:00:00”と表示されます。
- 2、メインダイヤルを回してモーフィアスをスタンバイに移行させるまでの時間をセットします。
- 3、スリープタイマーの時間が過ぎるとスタンバイに移行します。
- 4、Sleep Timerの動作は単純にON/OFFを切り替えてください。

Backlight: これを選択するとバックライトの明るさを変化させることができます。
バックライトを選択してメインダイヤルをまわして明るさを変化させて選択してください。これは、スタンバイモードの時の時間の表示にも適応されます。

モーフiasを使用する上でのヒント



取り扱いについての注意

注意！！高い電圧を使用しております。

接続や設置・移動をするときは必ずオーディオシステムのACケーブルを本体から抜いて行ってください。特にLANケーブルは常に通電しております。安易な取り外し・取り付けは故障の原因になります。

お客様が操作する部分は本体内部にはありません。ふたを開けないでください。

水、湿気、低温、直射日光は故障の原因となります。このような危険がある場所での使用や設置は行わないでください。

設置は落下などの危険がない安定した場所に行ってください。また、壁への取り付けは必ず専門の業者へ依頼してください。

雷の危険がある場合は本体から電源ケーブルを抜いてください。

必ず、本体からACコードを抜いて清掃を行ってください。

清掃には乾いた布だけを使用してください。

本体前面は、Prespexを使用しております。強い洗剤を使用したり、たとえ、弱い洗剤でも直接スプレーしたりした場合ダメージを与える恐れがあります。

強くこすらないでください。傷がつく可能性があります。

事前の予告なく仕様は変更される可能性があります。

レジストレーション

ソネッティアでは、お客様にアップグレード情報などをご連絡のためにソネッティアのホームページでお客様登録を行っております。

www.sonneteer.co.uk/register

またソネッティアのホームページからは最新の英語版の取扱説明書もダウンロードできます。

日本語版の最新の取扱説明書のダウンロードは弊社ホームページ

www.allegro-audio.com

にて行っております。

著作権について

Softwareに関するライセンスは以下のような物となっております。

このプロダクトはGNU Public License version 2 および GNU Lesser Public License version 2.1にしたがったソフトウェアを内包しております。

このソースコードに関しては

[Http://www.reciva.com/gpl/](http://www.reciva.com/gpl/)

にて参照可能です。

また、この製品はマイクロソフト社とMicrosoft Licensing GPの技術を使用しています。もし、これらの技術を製品から出して使う場合はマイクロソフト社とMicrosoft licensing GP の許可が必要になります。

その他すべての著作権関係は最新の情報を www.sonneteer.co.uk/morpheusにて公開しています。

仕様

入力	3 x ステレオ RCA 1 x 3.5 mm (Auc2 と共用)
感度	650mV Aux 1・2 2.2V : CD
出力	1 x RCA プリアウト
電源	20-22V DC
D/Aコンバーター	24Bit Khz capable DAC
アンプ部	50W x 2 40hm
無線LAN	802.11b/g
有線LAN	対応
UPnP	対応
USB端子	1
Expansion Port	1 x 20Way IDC
対応フォーマット	WAV, FLAC, AIFF, WMA, MP3, AAC, AU, RM (*)
その他	12V DCパワーアンプコントロール用出力

(*) DRMには対応していません。また、WMA (LOSS LESS) AAC (LOSS LESS) は、マイクロソフト社およびアップル社の著作権により保護されているため対応できません。

上記製品は特定小電力無線に該当しているため、免許なしに利用できます。
またEW-7318Mugは、日本の技術適合証明に合格しております。

モーフィアスのワイヤレスLANは、Edimax Technology Co., Ltd. のEW-7318Mugを利用しております。
技術認証 MRAIによる相互認証
工事設計認証番号 204WW20806400
工事設計認証を受けた者の氏名又は名称 Edimax Technology Co., Ltd
工事設計認証を受けた特定無線設備の種別 第2条第19号に規定する特定無線設備
工事設計認証を受けた特定無線設備の型式 EW-7318Mug

なお、この情報はあくまで日本仕様の製品にのみ該当します。日本で購入なされた製品を海外へお持ちになる場合はその国の電波に関する法律に抵触する可能性があります。必ずご相談ください。

日本の場合、電波法に違反すると100万円以下の罰金が科せられる場合がございます。正しい電波利用を心がけましょう。

このマニュアルは販売促進用のマニュアルです。最新版ではない可能性がございます。モーフィアスは、不定期にバージョンアップを行い、機能を強化します。最新版をお求めの場合は弊社・有限会社アレグロまでお問い合わせください。